

議会ウォッチャー・仙台の活動の再開にあたって

平成 24 年 9 月 20 日

代表 上原 仁

〃 泉田 元子

事務局 〒980-0021

仙台市青葉区中央 4-3-28 朝市ビル 3 F

電話 022-227-9900

FAX 022-227-3267

議会ウォッチャー・仙台は、2008年（平成20年）4月8日に発足し、2011年（平成23年）2月に「仙台市議会議員の通信簿」を発表しました。通信簿の内容は2つに分けられます。

- ①本会議での離席，居眠り，私語をチェックし，ワーストランキングにする。
学校で言えば，「行い」に対する評価です。
- ②議員の本会議の質問を「事前・現場調査」「他都市との比較」「改善案」の3つの評価基準を当てはめて，点数化すると共に改善が必要な質問を類型化し，「事前に関連資料を情報公開請求で入手するか，担当部署の職員に確認すれば足りる質問」をA，「一般論を述べて，当局の認識，所感，方針を問う質問」をBとし，各議員の質問中のA，Bの占有率を明らかにする。
学校で言えば，「勉強」あるいは「学力」に対する評価です。

そこでわかったことは，一言で言えば，仙台市議会が「議論する場」から大きくかけ離れた存在であるということです。通信簿を発表したのは，2011年（平成23年）2月19日です。その年の4月に実施される統一地方選挙への反映を期待したのですが，翌月の11日，あの東日本大震災が発生し，仙台市も甚大な被害を受けました。4月の選挙も延期され，仙台市議会選挙が実施されたのは，8月28日で，投票率も40.03%と過去最低でした。

東日本大震災の発生という強烈なインパクトによって，「選挙どころではない」という状況となり，また，選挙が延期されたこともあって，選挙の直前に通信簿を発表し，有権者の投票行動に影響を与えるという私達の目的は十分に達成できたとは言えなかったと思います。

2期目の議会ウォッチャー・仙台の活動は，2011年（平成23年）9月から開始しました。

- ①本会議，各種委員会の全てを誰かが傍聴する
- ②本会議での離席，居眠り，私語をチェックする

というのは1期目と同じですが，

- ③議員の質問（一般質問・代表質疑）の内容については，採点とコメントを1枚のペーパーにし，同時並行的に公表（ホームページに掲載）することにしました。

4年分をまとめて一度に公表するよりも，その都度採点し，その都度公表した方が，効果的であろうと判断した結果です。ペーパーは一旦議員に送り，質問の項目の整理，採点，コメントについて反論があれば反論してもらい，修正すべき所は修正して公表するという手順を踏み，今般，昨年9月から12月16日までの分について公表に至った次第です。